



栃木 会議所ニュース

ホームページ <https://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール tcci@tochigi-cci.or.jp

No.703

毎月1回10日発行
発行所
栃木市片柳町2-1-46
栃木商工会議所
TEL (23) 3131(代)
FAX (22) 7550
印刷所 日ノ出印刷(株)
定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。



新年明けましておめでとうございます。会員事業所の皆様には、令和8年・午年の新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。私は昨年11月の臨時議員総会において、引き続き第35期の会頭職を務めさせていただくこととなりました。改めて責任の重さを痛感するとともに、日頃より皆様より温かいご支援を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。



2026年新年のごあいさつ

栃木商工会議所
会頭 荒金 憲一

線香花火・灯ろう流し」とちぎふるさとまつり」「栃木市の産業と物産展」を皆様のご協力により盛会裡に開催できましたことを、心より御礼申し上げます。さて、国の経済は、停滞からの脱却と「成長型経済」への転換を図る局面を迎えています。賃上げや物価・金利の動きが見られる一方、米国の関税措置など世界経済の不確実性が続いており、中小・小規模事業者においては、生産コストの上昇、人手不足、最低賃金の引き上げなど、依然として厳しい経営環境が続いています。

10月に発足した高市内閣は「強い経済」の実現を掲げ、中小企業支援や物価高対策を進めています。日本商工会議所においても、新執行体制のもと、「成長型経済実現に向けた環境整備」や「稼ぐ力の強化」を掲げ、国と連携した取り組みを進めています。当所におきましても、年間三千件に及ぶ経営相談や、関係機関への提言・要望を行い、地域振興や物価高対策に関する制度実現に努めております。今後も会員事業所に寄り添いながら、実効性ある支援を進めてまいります。また、当所では「地域の経済循環の推進と魅力あるまちづくり」を重要テーマとして取り組んでおります。栃木インター産業団地にはNIT関連企業のデータセンター進出が決定し、地域にもたらす波及効果が大きな期待が寄せられています。

さらに、令和13(2031)年度の羽田空港アクセス線の開業に合わせ、東武日光線の東京都心・羽田空港への直通電車の実現を目指し、「東京都心・羽田空港直通電車推進期成同盟会」とともに運動を進めてまいります。加えて、「ちぎ秋まつり」については、観光協会会長の立場からも、市民の誇りとなる祭りとして発展を図り、全国に向けてその魅力を発信してまいりたいと考えております。これらの取り組みを通じて、地域経済の活力向上を図るとともに、地域総合経済団体としての役割を一層果たしてまいります。引き続き、変化に強い組織づくりを進めてまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。結びに、皆様のご繁栄とご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。

今月のトピックス

- 8P 常議員会・臨時議員総会開催
- 9P 食品部会講演会開催
- 10P 決算・確定申告相談会のご案内
- チラシ 価格転嫁検討ツール利用のご案内
- ・栃木会議所ニュース企業広告募集のご案内
- ・ご存じですか？2026年1月1日から「下請法」は「取適法」へ！

謹賀新年

本年も

どうぞよろしく

お願いいたします

(敬称略)

会頭



荒金 憲一
ケープルテレビ(株) 取締役会長

副会頭



若菜 秀夫
(株)アスワン 代表取締役会長



膝附 武男
ひびつぎ製菓(株) 代表取締役



佐山 謙三
(株)佐山 代表取締役社長

専務理事



國保 能克
栃木商工会議所 専務理事

常議員



小又 正和
小又工業(株) 代表取締役



松本 稔
松金化学工業(株) 代表取締役



小池 雅弘
(株)スクラムフーズ 代表取締役



茂木 広至
茂木機工(株) 代表取締役



渡邊 嘉一
ワタレイ(株) 代表取締役社長



長澤 厚史
(有)ナガサワ 代表取締役



田島 大
栃木市商店会連合会 会長



山口 輝
滝沢ハム(株) 常務取締役管理本部長



片柳 均
(株)セレモール 取締役会長



伏木 昌人
栃木信用金庫 理事長



福田 昌弘
日ノ出印刷(株) 代表取締役



平野 和正
(株)正和 代表取締役社長



横地 克孝
(株)栃木こすもす 代表取締役



松倉 敬士
栃木乳業(株) 代表取締役



青木 紀郎
栃木アンカー工業(株) 取締役副社長



五味 栄一
(株)みずほ銀行栃木支店 支店長



福富 正浩
福富税務会計事務所 所長税理士



癸生川 照男
(株)栃木県南自動車学校 代表取締役社長



谷中 俊太郎
大正紙器(株) 代表取締役



須田 尚男
須田商事(株) 代表取締役



八木原 清二
(株)アサヒドール 専務取締役



大阿久 岩人
(株)柏倉温泉太子館 会長



大澤 光司
(株)メディアカルグリーン 会長



小野 美治
小野口商事(株) 代表取締役社長



柏崎 和己
(有)栃木地区浄化槽公社 代表取締役



森川 武
(有)森川自動車 会長



塚田 和克
(株)ツカダ 代表取締役



森戸 忠広
森戸運送(有) 代表取締役



伊藤 和博
伊藤電機(株) 代表取締役社長



荒川 光男
(株)荒川建設 代表取締役



田名網 文男
(株)明治フード 代表取締役



関口 佳市
関口商事(株) 代表取締役兼CEO



小林 雄一
(株)小林縫製工業 代表取締役



田邊 勇輝
丸ナベ労務管理事務所 代表



嶋田 完治
シマダ(株) 代表取締役



藤沼 康雄
関東信越税理士会栃木支部 相談役

監事



小田垣 俊郎
元副会頭



大木 和
元副会頭



笠原 孝之
元副会頭



田村 佐重
元副会頭

相談役



大川 秀子
栃木市長

顧問



中島 喜代典
九三産業(株) 代表取締役社長



坂本 和則
坂本産業(株) 代表取締役



遅澤 敦史
栃木レザー(株) 代表取締役



川嶋 幸雄
川タスク 名誉会長



西畑 圭樹
(株)西畑建材店 代表取締役



松本 篤哉
両毛印刷(株) 代表取締役
(有)田村自動車整備工場 代表取締役



毛塚 敏郎
(株)毛塚紙店 代表取締役



大木 敬
(株)大木組 代表取締役社長



小島 峰夫
栃木陶器瓦(株) 代表取締役

議員



菅川 幹
日立グローバルライフソリューションズ(株) プロダクト人事総務部長



田中 徹
(株)足利銀行栃木支店 理事支店長



吉田 佳紀
栃木ガス(株) 代表取締役社長



松本 弘樹
(株)関東エコーサイクル 代表取締役社長



原 裕一
サントリ(株)栃木梓の森工場 工場長



勝島 紀彦
(株)群馬銀行栃木支店 支店長



茂呂 彰裕
金朝商事(株) 代表取締役



山口 真右
栃木木材協組 代表理事



板倉 政幸
(株)板倉製作所 代表取締役



別井 秀一
別井商店 代表取締役



津久井 孝元
薄井工業(株) 取締役専務



坂本 智哉
栃坂本好花園 代表取締役



佐橋 直人
TCB観光(株) 代表取締役



大山 憲一
(有)藤沼管工業所 代表取締役



中島 正貴
(有)佳伸 代表取締役



五月女 善重
五月女総合プロダクト(株) 代表取締役社長



生澤 治明
(株)ニッコークリエイト 代表取締役社長



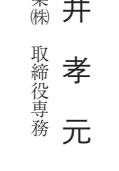
横田 雄作
館野建設(株) 代表取締役社長



大塚 重夫
(有)いづるや 取締役会長



寺内 雄嗣
(株)Havanas 代表取締役社長



佐藤 一彦
(株)栃木銀行栃木支店 支店長

年頭所感

変革と価値共創による

日本経済の再出発



日本商工会議所
会頭 小林 健

明けましておめでとう
ございます。

2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり

つつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私どもの責務であります。

【成長型経済への転換を確固たるものにする】「変革」と「価値共創」

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えています。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割(3

染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、AI・半導体、造船、量子

など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせ

【変革と価値共創による日本経済の再出発】に向けた三つの重点課題】

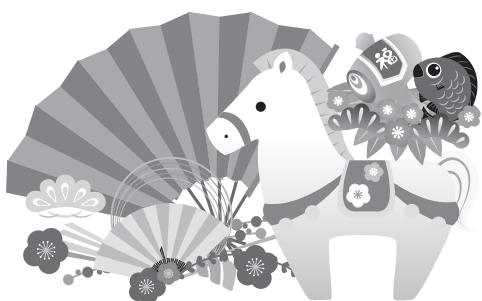
こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



【現場主義・双方向主義】の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を

新年のごあいさつ



栃木県知事

福田 富一

商工会議所会員の皆様、あけましておめでとうございませう。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

昨年開催された大阪・関西万博では、デジタル技術を活用した参加型・体験型の本県展示ブースに、当初の目標を大きく上回る5万人の来場者をお迎えし、とちぎの豊かな自然や文化・歴史、食等の魅力をお伝えすることができました。引き続き、県内外への本県の魅力発信に取り組み、観光誘客の促進等を図って参ります。

一方、長期化する物価高騰や米国の関税措置につきましましては、県民生活や県内経済への影響を最小限にとどめられるよう、国の総合経済対策に呼応し、関係機関とも連携を図りながら、迅速かつ積極的に対応して参ります。現在、県では栃木県重

少子化対策に取り組んで参ります。

さらに、女性や若者が活躍できる環境を整え、選ばれらるとちぎづくりを推進するとともに、経済・雇用を牽引する産業の創出・振興や県産品のブランド力向上等により本県経済の活性化を図るほか、医療・介護提供体制の充実・強化や災害等の危機事象に強い地域社会の構築等を図って参ります。

加えて、県立美術館、

新年のごあいさつ



(社)栃木県商工会議所連合会
会長 喜谷 辰夫

新年明けましておめでとうございませう。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、県連合会の各種事業に格別なる御指導、御協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、経済の状況でございますが、依然として円安・物価高の継続、金利上昇による資金調達コストの増加など厳しい環

図書館及び文書館の3施設を、本県の文化振興の中核として一体的に再整備する「文化と知」の創造拠点整備事業につきましましては、整備構想を踏まえ、PFIを前提として、施設整備、管理・運営計画等について具体的な検討を進めているところであり、令和14(2032)年度中の開館を目指して、着実に推進して参ります。社会が大きく変化する中におきましても、時代

の潮流を的確にとらえ、県民の皆様と共に課題解決を図りながら、誰もが未来に夢や希望を抱き、豊かさや幸せを実感できるとちぎづくりを推進して参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

そして新たな価値創造への挑戦が求められております。

商工会議所では、行政や関係機関との連携を図りながら、社会課題の解決と経済成長の実現を目指し、停滞から成長への転換に向けた地方創生と自己変革に取り組む中小企業への伴走型支援を引き続き実施していくこととしております。

そうした中、私は、昨年11月、地域経済団体である商工会議所の県連合会の会長をお引き受けすることになり、その責任の重さを改めて感じているところであります。



県連合会といたしましても、先行きが不透明な経済情勢ではございますが、変化の激しい社会情勢を見極めながら、県内商工会議所から寄せられる経営者の生の声を、よりスピード感をもって国や県、関係機関等に届けて参りたいと考えておりますので、皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の御健勝と企業の御発展、そして令和8年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



栃木市長

大川 秀子

新年あけましておめでとうございます。

栃木商工会議所会員の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には平素より、中小企業の振興、商工業者の指導育成をはじめ、本市経済の活性化などにご尽力いただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内経済においては物価高騰や円安に加えて、二転三転する米国の関税政策に振り回される状況でありました。地域経済においても多くの業界で人手不足や円安による原材料高騰、相次ぐ物価高騰による消費の低迷など、先行きの不透明感を拭いきれない一年だったと感じております。

はじめ、物価高騰への対応策として中小企業者へ対象とした運送事業者への燃料費の補助を行いました。また、個人消費を喚起する取組として

キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施するなど、地域経済の活性化に努めました。

一方、栃木インター産業団地においては、昨年3月に契約を締結したNTTグローバルデータセンターが令和10年の開業を目指して準備を進めております。雇用の創出につながる企業誘致は本市にとって欠かせない重要な事業であり、栃木インター周辺に加え、平川産業団地においても早期分譲に向けて、鋭意取り組んでまいります。

また、本年は、本市最大のイベント「とちぎ秋まつり」が開催されます。昨年放送されましたNHK大河ドラマ「べらぼう〜篤重栄華乃夢斬〜」を

きつかけに、栃木市を知っていただいた方々へその魅力をさらに感じていただける絶好の機会になり得ると考えております。

今年も盛大に開催できるよう栃木商工会議所の皆様をはじめ、地元の皆様と準備を進めてまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願いする次第です。

本市が掲げる将来都市像「豊かな自然と共生し、優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」を目指すには、企業の皆様

が生き生きと生産活動に取り組める環境づくりが肝要であると存じます。そのために、市では、栃木商工会議所をはじめとする関係団体の皆様と将来像を共有し、まちづくりに取り組んでまいります。いと考えておりますので、更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

午年議員さんより新年のご挨拶

午年生まれの議員さん
新年のご挨拶を
寄稿していただきました。



滝沢ハム株式会社
常務取締役管理本部長

山口 輝

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、円安進行の影

響により原材料価格やエネルギーコスト等が上昇し、企業の収益構造に大きな圧力がかかりました。一方、デジタル技術の進展や環境対応への要請など、新たな変革の機会が

加速度的に広がりました。滝沢ハムは、ビジョンステートメントとして「消費者に感動を与え続ける商品をお届けし、地元愛と共に社員満足の高い食品企業への成長を続ける」と掲げております。今年も、美味しさでNo.1の評価をいただける会社、地域との連携を深め地元へ貢献する会社を目指して努力してまいります。



シマダ株式会社
代表取締役

鳴田 完治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は昭和百年と称し、テレビなどで昭和の懐かしい映像が数多く見られました。今年七月で七十二歳になる私としては、そのほとんどが実際に見たことのある思い出に残る物ばかりでした。しかし、先の大戦にまつわる悲惨な映像だけは、父は抑留されたりして大変な苦勞をしましたが、私にとっては体験しないで済んだ過去の話として見ていました。「戦争を知らない子供たち」なんて歌も

私も栃木商工会議所の会員の一人として、誠意で力ではあります。地域経済の発展に貢献してまいりたいと考えております。

新しい年が、会員の皆様並びに栃木商工会議所にとって飛躍の一年となりますようご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

流行ったりして今日まで戦争を知らずに来られたのは、今の世界情勢から見て幸運だったなと感じます。今世界的に、異常気象、分断と対立、格差と貧困等々が進みつつある中で、解決策はあるのでしょうか。私の妄想ですが、世界中の人々が女性目線、母親目線に立つて、命の尊重を最優先し、特に子供たちを無下に殺す人々を絶対に許さない世界に変えて明るい未来を取り戻す、本年がそのスタートの年になることを願ってやみません。



株式会社小林縫製工業
代表取締役
小林 雄一

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は多くのご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、物価高や人手不足など依然として厳しい経済環境が続く一方で、AI革命の波があらゆる産業に広がり社会全体が大きな転換期を迎えています。

こうした変化の時代にあってこそ「誠実なものづくり」を原点に、技術と心を磨き続けることの大切さを改めて実感しております。



株式会社大木組
代表取締役社長
大木 敬

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

小 林 雄 一

リジナル下着は、多くのお客様にご愛用をいただき、地元・栃木の皆様にも「栃木の下着」として温かく支えていただいております。お客様の顔の見える業務で、その声を製品づくりに活かすサイクルも整ってきました。

今後は自社にマッチするAI活用を念頭に地域のお役にたてる企業を目指し業務改革を図り、栃木商工会議所の一員として、地域経済の発展に貢献し、地元とともに歩む一年にまいります。

昨年とはトランプ関税に一喜一憂し、円安も進み、自民党は少数与党となり、政治経済面においては大変不安定な一年でした。各々の業界は恒常的な

担い手不足、人件費や物価の高騰、そして「働き方改革」への対応等厳しい環境に置かれています。しかし栃木市は今、データセンター誘致が決まり、平川産業団地も進み、先を見据えた基盤整備が進行中です。商工業の発展と地域振興等の当会の提言する事業展開が実施されていきます。



栃木レザー株式会社
代表取締役
遅澤 敦史

新年あけましておめでとうございます。
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、継続的な物価高、人員不足、加えて米問題など企業活動のみならず、日々の生活にもかわる事柄が整理されぬまま葛藤し苦戦し続けた一年であった印象です。

弊社におきましては、コロナ以降の些細な生活様式の変化が影響し、今までと違った要望にチャレンジした一年でありました。皮革業界としても相互の得意分野を生かし

「挑戦が実る」とされています。努力する人の後押しが当会の使命と思いい、会員の一人として貢献させていただきたいと考えております。

結びに本年が会員皆様にとって、更に飛躍の年となりますよう御祈念申し上げます。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

本年は、足元の経済回復・消費者の消費活動の回復など積極政治に期待がよせられています。こういった動きは嗜好品、高級品と位置付けられる革製品にも良い影響を及ぼしてくるだろうと期待しております。
弊社も栃木市に根付く



金朝商事株式会社
代表取締役
茂呂 彰 裕

新年明けましておめでとうございます。
会員皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

午年生まれの年男ということでご指名いただきましたので挨拶させていただきます。

我が国の会社は99%が個人事業所を含めた私たち中小企業です。この栃木市においても中小企業が元気でなくてはなりません。弊社はお客様で57年間、清掃関連サービス業を営んでおります

が、昨年は私も物価高、人材難、賃金上昇等という困難な経営環境を痛感しながら過ごしてまいりました。しかしながら多

よう努めてまいります。結びに、本年も会員の皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

種多様な課題が存在する今だからこそ私たちが一層の経営努力をし顧客サービスを上させ適正な利潤を生み、それを人や地域に還元していくことが必要です。国のせい、制度のせい、誰かのせい、と他責してしまうのは簡単です。激動の時代に私も会員諸先輩方を見習い、創意工夫と挑戦を止めない所存です。

令和8年の会員皆様の社業お取組みが万事うまくいきますよう心よりご祈念申し上げます。



常議員会及び臨時議員総会を開催

当所では12月11日、市内において、常議員会及び臨時議員総会を開催した。

はじめに、報告事項として第35期議員幹事団について報告が行われた。続く議案審議では、令和7年度の新規会員入会、第35期委員会の設置、常設委員会並びに特別委員会の委員委嘱について審議が行われ、原案の通り承認された。

承認後、荒金会頭より各委員会委員長に委嘱状が手渡され、今後の委員会活動に向けた体制が整いました。



※承認された常設委員会・特別委員会各委員長

(敬称略)

○常設委員会委員長

総務組織委員会 片柳 均 (株)セレモール

経営政策委員会 平野 和正 (株)正和

まちづくり委員会 長澤 厚史 (有)ナガサワ

産業振興委員会 松倉 敬士 (栃木乳業(株))

金融税務委員会 福富 正浩 (福富税務会計事務所)

労務雇用委員会 谷中俊太郎 (大正紙器(株))

○特別委員会委員長

東京都心・羽田空港直通乗入推進委員会

若菜 秀夫 (株)アスワン

食品部会講演会 開催

12月10日、市内において、食品部会講演会を開催し、21名が参加した。

講師には、クッキングスタジオールネモト主宰の根本悦子氏をお招きし、「食のともども大切なお話から支える健康経営」をテーマにご講演いただいた。

講演では、四季や旬を大切に、五節句に込められた願いなど、昔の日本人が受け継いできた「食の知恵」が紹介された。伝統的な食生活には、現代の私たちが健康に暮らすための多くのヒントがあることが語られ、参加者からは「日々の食事を見直すきっかけになった」との声が寄せられた。食を通して心と身体を整える大切さを再認識する講演会となった。



蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト 2025 若手経営者との意見交換会を開催

青年経営者会では12月1日、12月例会「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2025」若手経営者との意見交換会を開催した。

本例会は、栃木市主催の「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2025」の応募者と当会メンバーが一堂に会し、ビジネスプランのブラッシュアップと経営者として研鑽を図り、経営力を高めることを目的に開催。当日は、コンテスト応募者7名、当会メンバー22名が出席した。

第一部では、コンテスト応募者から自己紹介がされた後、テーブルディスカッションが行われ、コンテスト応募者が抱える不安や悩みの相談に対する先輩経営者としてのアドバイス等、積極的に意見を交換する場となった。第二部では交流会を実施し、コンテスト応募者と当会メンバーが交流を深め、双方にとって充実した時間となった。

当会では、こうした活動を通して、創意と工夫を併せ持つ同志との繋がりの輪を広げ、活動を活性化させ、今後も地域を盛り上げてまいります。

総務委員長 赤塚 弘亨



福利厚生制度の充実を!!…各種制度取扱

【商工会議所】ビジネス総合保険制度・業務災害補償制度・サイバーリスク保険制度・団体保険ナイスパートナー
【法人会】経営者大型保障制度・ハイパー任意労災・ハイパーメディカル・ハラスメントガード等 取扱店



保険クラスターとちぎ蔵の街支店
栃木市嘉右衛門町5-15(有)ヴィーヴル総研
0282-25-2501



日光東照宮推奨品
前日光和牛

農林水産大臣賞受賞生産店:ステーキ&手打そば
肉のふきあげ
HP: <http://www.n-fukiage.com/index.php>
〒328-0125 栃木県栃木市吹上町793
TEL.0282-31-1022 FAX.0282-31-0983

株式会社 スクラムソース

特別基金にご寄付をいただきました

この度、当所の特別基金に、温かいご寄付を賜りました。11月17日には、五月女総合プロダクト株式会社（五月女善重代表取締役社長・写真上）様より百万円、また、11月26日には、福富税務会計事務所（福富正浩所長税理士・写真下）様より五〇万円のご寄付をいただきました。改めて厚く御礼申し上げます。



決算・確定申告相談会のご案内

青色申告を行う個人事業主のうち、決算書や確定申告書の作成が困難な方々を対象に、税理士会のご協力のもと、低廉な費用で書類作成を代行する相談会を次のとおり開催いたします。参加をご希望される方は、事前予約が必要となりますので、お早めにお申し込みください。 ※決算書や確定申告書が概ね作成済みの方向けの無料相談会は2月24日～26日に開催いたします。（詳細は次月号に掲載）

- 日時 2月19日（木）9時～16時
- 場所 当所会議室
- 税理士 関東信越税理士会栃木支部 所属税理士

【申込み・問い合わせ先】

中小企業相談所 TEL23-3131

価格転嫁検討ツールのご案内

価格転嫁検討ツールとは、材料費や人件費、水道光熱費等のコスト増加分を価格に反映させたい中小・小規模事業者が、商品別（取引先別）の収支状況も確認しながら目指すべき取引価格を検討できるシミュレーションツールです。 価格転嫁交渉において、コストの上昇状況など、価格転嫁が必要となる理由を明確に示すことが大変重要であります。ぜひ、本ツールをご活用ください。

- ① 商品別（取引先別）の収支状況を把握
- ② 数値を入れ替えて検証
- ③ 目指すべき取引価格を試算

【問い合わせ先】

中小企業相談所 TEL23-3131



企業サポート情報（要事前予約）

■経営よろず相談会	■金融相談会
日時 1月20日（火） 2月3日（火） 9時～12時	日時 2月12日（木） 10時～12時
相談員 栃木県よろず支援拠点	相談員 日本政策金融公庫 佐野支店国民生活事業
■事業承継相談会	■知的財産権相談会
日時 1月27日（火） 10時～15時	日時 3月13日（金） 13時～16時
相談員 栃木県事業承継 引継ぎ支援センター	相談員 栃木県産業振興センター

※いずれも相談会場は当会議所となります。
【申込み・問い合わせ先】

中小企業相談所 TEL23-3131

再雇用をめぐる職場運営の整理と対応策勉強会

栃木地区金属機械工業会は、高齢者雇用や再雇用を円滑に進めるために押さえておきたい考え方と、制度運営上の整理ポイントを解説する勉強会を実施いたします。 ご興味のある方は是非お申込みください。

- 日時 2月17日（火）
18時～19時30分
- 場所 当所会議室
- 定員 20名（先着順）
- 申込 QRよりお申込みください

【申込み・問い合わせ先】

栃木地区金属機械工業会事務局
TEL23-3131



第19回 あそ雛まつりのご案内

2月21日から3月3日までの期間、あそ雛まつり（主催…とちぎの雛まつり実行委員会・共催…栃木市商店会連合会）が市内中心部で開催されます。

蔵の街大通り各所での雛人形の展示と併せて、各種体験型イベントが実施されますので、ぜひお出かけ下さい。

イベント内容は、次のQR(Facebook)よりご確認ください。



【問い合わせ先】

栃木市商店会連合会事務局
TEL23-3131

藤平法律会計事務所



弁護士・税理士・社会保険労務士
藤平 泰典
とうへい やすのり
〒328-0043
栃木県栃木市境町1-20 白沢ビル2階
TEL: 0282-21-8021
FAX: 0282-21-8022

安産祈願 戌の日カレンダー

1月12(木)/24(火) 2月5(金)/17(火)

新年 初詣・商売繁盛・社内安全祈願の御祓い予約は
三義不動尊 ☎0282-62-1277

〒327-1107 栃木市藤岡町大田和747 (道の駅みかも北側)

会員事業所の皆様へ 令和8年度栃木会議所ニュース企業広告を募集!

会報誌「栃木会議所ニュース」では、商工会議所が行う各種事業や経営に役立つ情報等を毎月ご案内しております。この会報誌への広告掲載を活用して、御社の商品、サービス等を会員事業所(約1,900社)にPRしませんか?

■掲載イメージ



ページ6分割の最下段に掲載



有料広告(2枠) 132,000円	有料広告(1枠) 66,000円
----------------------	---------------------

【申込み・問い合わせ先】
 会員振興係 TEL 2 3-3 1 3 1
 お申込みはQRから



■掲載期間 (年間契約)

令和8年4月号～令和9年3月号までの12ヶ月間
※毎月10日発行予定

■募集期間 (抽選)

令和8年1月9日(金)～1月30日(金)

■掲載料 (税込)

枠・規格 (縦幅×横幅)	掲載料
2枠 (41mm×178mm)	132,000円 (月額11,000円)
1枠 (41mm×87mm)	66,000円 (月額5,500円)

■掲載枠

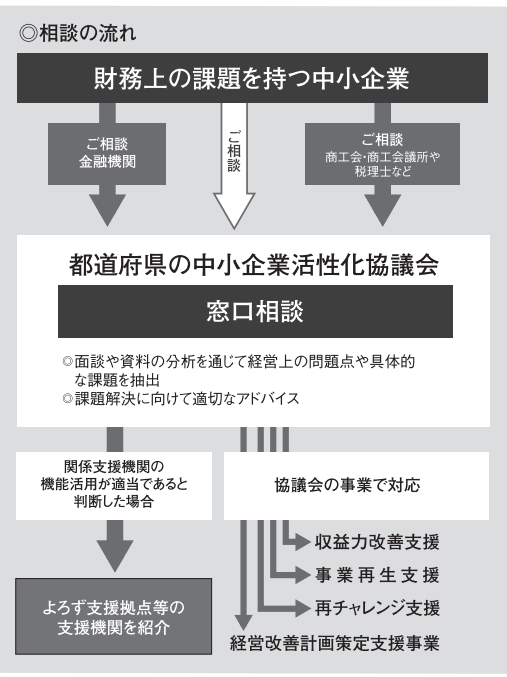
8枠・モノクロ(原則2頁～5頁・各2枠)
 ※校正により変更される場合があります。
 ※応募多数となった場合は、抽選となります。
 ※広告内容によっては掲載をお断りする場合があります。

【問い合わせ先】
 栃木県中小企業活性化協議会
 TEL 028-610-4110

栃木県中小企業活性化協議会は、金融機関・民間専門家と各種支援機関と連携し、「地域全体での収益力改善、経営改善、事業再生、再チャレンジの最大化」を追求する公的機関です。

財務上の課題をお持ちの中小企業の相談に対して、面談や資料の分析を通じた経営上の問題点の抽出や具体的な課題の設定、課題の解決に向けた適切なアドバイスを行っています。また、飲食業・宿泊業等専門窓口の設置や栃木県信用保証協会との連携支援をより一層強化しています。

公正中立な公的機関として、中小企業の実態、ニーズに合わせ幅広い支援策を用意しています。秘密は厳守します。事前にお早めにご相談ください。ご相談は、事前に電話でのご予約をお願いします。



中小企業活性化協議会は中小企業の駆け込み寺です

栃木県中小企業活性化協議会

SDGs (持続可能な開発目標) の取り組みを推進しています

- 3D印刷 [絵柄が浮き出てチェンジする特殊印刷]
- LED-UVオフセット印刷 [省エネ・環境負荷が少ない最先端設備]
- プリンター対応の高品質葉袋
- 紙製クリアファイル

日本の3D印刷は **NALUX** **第一印刷株式会社**

本社・工場：栃木市皆川城内町401 Tel.0282-31-1551 / 東京：台東区花川戸1-9-10 Tel.03-5830-6620 / 成田：成田市並木町655 Tel.0476-37-5198

栃木税務署からのお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の申告は、e-Taxをご利用ください

マイナンバーカードで自宅からe-Tax!

- 1 国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から、スマホやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。
- 2 マイナポータル連携を利用すると、給与、年金、医療費、ふるさと納税などのデータを申告書の該当項目へ自動入力することができます。

(注:給与のデータは、事業主の方が、オンラインで源泉徴収票を提出していること等の要件があります。)

- ※1 マイナンバーカード読取対応のスマホ(又はICカードリーダー)が必要です。
マイナポータル連携の御利用には、事前準備が必要です。
- ※2 マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。
有効期限や更新手続等の詳細はデジタル庁公式noteをご確認ください。



詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

「書かない確定申告 マイナンバーカードで自宅からe-Tax」

(https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r7_smart_shinkoku/pdf/01.pdf)



「確定申告書はマイナポータル連携にお任せください」

(https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r7_smart_shinkoku/pdf/02.pdf)



e-Taxを利用するメリット!

- 税務署に行かずに自宅から申告。
- 生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書などの添付書類は、記載内容を入力・送信すれば提出・提示が不要。
※法定申告期限等から5年間、税務署から書類の提出や提示を求められることがあります。
- 自宅からe-Taxで提出された還付申告は、3週間程度で還付。
※書面や、申告会場(税務署等)で提出された場合には1か月~1か月半程度で還付
- 24時間いつでも利用可能。
※メンテナンス時間を除きます。
- 受信通知からいつでも申告内容を確認可能。

《税務署への来署をご検討の方へ》

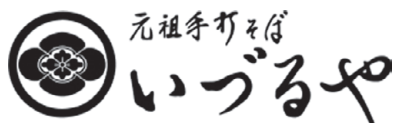
令和8年1月5日(月)から2月13日(金)までは、税務署内に確定申告会場はありません。この期間に所得税・個人消費税・贈与税での申告相談にお越しいただいても、当日は対応できませんのでご注意ください(事前に予約のある方のみ対応となります)。

申告相談を希望される方は、令和8年2月16日(月)から3月16日(月)までの確定申告期間中にLINEによる入場整理券のオンライン事前発行を受けた上で確定申告会場へお越しください。



国税庁LINE
公式アカウント

挽きたて・打ちたて・ゆでたての三立てを信条に
満願寺の麓で六十年



〒328-0206 栃木県栃木市出流町141
TEL 0282-31-0638 定休日:水曜日 / 第3火曜日

いたくら会計

新規開業を丁寧にサポート致します。事業承継の相談、組織再編、国際税務、特殊法人会計など、幅広い業務にも専門家が揃っておりますので、お困りの際は是非ご相談ください。

〒328-0125 栃木県栃木市吹上町691-1
TEL 0282-31-3682 FAX 0282-31-3683

青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme

NO.457 令和8年1月10日発行 ●編集/青年経営者会



新年のごあいさつ

栃木商工会議所 青年経営者会

会長 松島 陵介

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は栃木商工会議所青年経営者会の諸活動に対し、格別のご高配、ご厚情を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、本年度を振り返りますと、全国各地で豪雨や記録的猛暑が相次ぐなど、改めて、防災・減災や事業継続に向けた備えの重要性が認識されたところです。

経済情勢に目を向けますと、物価上昇の勢いがやや落ち着きを見せる一方で、エネルギー価格の変動や国際情勢の不透明感が続き、先行きを見通しにくい状況でありました。

また、大企業を中心に賃上げの動きが広がり、個人消費は緩やかな回復が見られましたが、中小・小規模事業者にとっては依然として厳しい経営環境が続いております。原材料費や物流コストの高止まりや人材不足による採用難・定着難に加え、賃上げ対応が思うように進まないことなど、各々の事業活動に重い負担が強いられております。

当会の活動においては、令和7年度のスローガンに「敬愛～通い合う心、繋がり続ける～」を掲げ、相手への尊敬と親しみの心や愛を持って、人と人、地域や社会との繋がりを大切に取り組んでおります。

特に今年度は、当会の創立40周年を迎える節目の年でもあり、記念式典・祝賀会において、これまでの歴史を築き上げてきた諸先輩方をはじめ、ご協力ご指導をいただいた多くの皆様に感謝の意を表させていただくとともに、中期ビジョンを掲げ“新たな一歩”を踏み出すことができた実感しております。さらに、蔵の街サマーフェスタや提言活動、商品開発、PR事業など地域活性化に資する取り組みを継続実施するほか、地域貢献や経営者としての資質向上を目的に、栃木シティフットボールクラブとの共同企画として、将来を担う子供たちに勇気と希望を与える事業にも取り組みました。

当会は、これからも同士たちと絆を深め、人や街を元気にするような活動に積極的に取り組み、活力のある街づくりの実現と地域の経済的発展の支えとなるよう一丸となって邁進してまいりますので、深いご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとりまして飛躍の年となり、皆様の企業がますます発展されますことを心より祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

女性経営者会NEWS



新年のごあいさつ

栃木商工会議所 女性経営者会

会長 堀 恵子

新年あけましておめでとうございます。

2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素は栃木商工会議所女性経営者会の活動に対し、ひとかたならぬご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界ではインフレの落ち着きや各国の金融政策調整により景気の安定化が見え始め、日本国内でも設備投資や賃上げが続き、企業活動には明るい兆しが広がりました。

また、国内初の女性首相が誕生し、政治のリーダーシップに新たな可能性が拓かれたことは、私たちにとって励みになるニュースでありました。

しかしながら、地方の中小・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。エネルギー・原材料費の高止まり、物流費の上昇、人手不足の長期化といった課題が経営の重荷となり、デジタル化や人材育成への投資も避けて通れないテーマです。

このような厳しい状況下におきましても、私たちは粘り強く活動を展開してまいりました。

当会の活動としましては、今年度より総務・事業・交流の3委員会を設置し、それぞれの委員会が主管となり事業を展開しました。11月に、交流委員会主管の「会員交流会」を開催し、チャクラワークショップと懇親会の2部構成により、会員同士の親睦を図りました。また、事業委員会主管の「視察研修会」では、国会議事堂を視察し、議会の仕組みや建築の歴史について理解を深めました。

さらに、2027年に開催が予定されている「関東商工会議所女性会連合会2027年度総会<栃木大会>」を、当会が主管することから、県内の商工会議所女性会と連携を図りながら、実行に向けて協議を重ねております。

そして今年も「青少年健全育成、地方創生」をテーマに掲げ「第2回とちぎ太鼓まつり」を2月8日(日)、大平文化会館にて開催いたします。岩舟町出身の太鼓芸能集団鼓童 名誉団員である小島千絵子氏をゲストにお迎えし、多くの方に魅力を感じていただけるよう鋭意準備を進めておりますので、是非皆様にお越しいただきたいと思っております。

私たち女性経営者会は、今後も地域の活力向上と社会への貢献に向けて、一層連携を深めながら取り組んでまいります。皆様の変らぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。